

★HIDEMICHI★

★H.D.CHO★

PT CREW × 松戸 FLASH

★ 2013 RACE REPORT ★

★TETSUGO★

★TSUBASA★



## ★全日本ロードレース選手権 第6戦 スポーツランドSUGO 8月25日(日)

★J-GP2 #51 高橋 英倫 (ヒデミチ) ★ 予選: 9位 (1'31.825) ★ 決勝: 8位 (1'31.611)

★J-GP2 #52 H.D.CHO (ハンデ) ★ 予選: 18位 (1'35.590) ★ 決勝: 17位 (1'34.871)

【公式予選 8月24日 AM10:11~10:51】 天候: 晴れ / コースコンディション: ウェット

事前テストでトラブルが発生し走り込めなかった#51ヒデミチは、金曜日の練習走行からマシンの確認作業におわれていた。そして迎えた土曜日40分間の公式予選、ウェット宣言が出されてはいるがコースはほぼドライ路面。開始直後には1分32秒前半で5番手に付けていたヒデミチだが、残り10分、フレッシュタイヤに交換してのアタック。ベストタイムは更新したものの9番手で終了した。#52ハンデは終始1分35秒台で周回し18番手からのスタートとなった。

今大会ヒデミチは、JSBクラス100マイルレースに Kawasaki TEAM GREEN の第2ライダーとしてもエントリーしており、予選結果は6番手となっている。

【決勝レース 8月25日 PM15:38~20周】 天候: 晴れ / コースコンディション: ドライ

雨雲も去り強い日差しが戻ってきた決勝レース。3列目イン側からスタートしたヒデミチのオープニングラップ、シケインからの力強い加速からホームストレートで1台をパスし8番手へポジションを上げる。4周目の馬の背コーナーで更に1台を仕留めトップグループを目指した。しかしここからヒデミチのペースが上がらない。前方集団に逃げられ7番手争いを演じることとなってしまった。一旦ポジションを下げ打開策を練るが前方集団との差は縮まるどころかヒデミチは9番手までポジションを落とす。残り5周からの反撃は8番手に戻した時点で前方とは1.5秒のギャップ。最終ラップ0.2秒差まで詰め寄るものの8位でチェッカー。6列目からスタートを決めたハンデは17番手、1分35秒台で周回を始める。11周目のハイポイントコーナーで順位を落とすが、ここから1分34秒台でのバトルを開始、結果17位となった。ヒデミチのJSB100マイル決勝レースは、チームの状況判断にて第1ライダーの連続走行を選択し5位に入賞した。

★ST600 #57 奥野 翼 (ツバサ) ★ 予選: 24位 (1'35.092) ★ 決勝: 15位 (1'34.743)

皆! 目指す所はもっと上の方だワン!

【決勝レース 8月25日 AM12:45~20周】 天候: 晴れ / コースコンディション: ドライ

予選で1分35秒の壁を破れなかった#57ツバサではあったが、スタッフの献身なアドバイスやセッティングの変更もあり、決勝日のウォームアップ走行では予選タイムを上回る1'34.538を記録していた。追い上げの決勝レースの期待が高まる。そのスタートでツバサは痛恨のミスを犯し出遅れてしまうが、1分34秒台で追い抜きをかける。1コーナーの突っ込み、S字区間で相手のミスを誘うなど8周目には17番手へ。後半、上位陣の転倒もあり15位でのチェッカーとなった。

### ★ライダー コメント

#51 ヒデミチ 「事前テストが思うように行かなく、苦しいウィークになってしまった。時間が足りずにマシン作りにチャレンジしきれなかったのが敗因でした。

それと、久しぶりに参戦したJSBクラスは楽しかったですね。この機会を与えていただいた TEAM GREEN にはとても感謝しています。」

#52 ハンデ 「スタートも上手いき、目標としていた34秒台で周回出来たことは良かったと思うが、このままで満足はできません。また頑張ります。」

#57 ツバサ 「実は金曜日にトラブルが出てしまい、ウィークの流れが一歩ずつ遅れてしまった感じです。追い上げのレースは良かったのですが……」



hide51.com